

第22期 事業計画書

自 令和5年4月1日

至 令和6年3月31日

今治コミュニティ放送株式会社

令和4年度に引き続き、新型コロナウイルス感染が継続し、収束の見通しが立たないというジレンマの中ではありますが、徐々にコロナ禍もゆるくなり、少しずつではありますが、イベントが増えてきました。特に、みなと交流センターは一ぱり一周辺で始まった、せとうちみなとマルシェは、今までにないイベントで市民の皆様の憩いの場として定着してきました。せとうちみなとマルシェの中で企画イベント、周知CM等の放送も始まりました。また、他所でも集客イベントも活発になって収益の一部となりました。その他、会社として取り組んでいるビーチクリーンの開催も多くなり、市民参加の各地のイベントも開催できるようになりました。まだ計画通りの収益は厳しいですが、日々アイデアを出し、新しい挑戦をしていきたいと思えます。そして、弊社としての重要な役割である防災に関しましては、地域の「安全・安心」を守るため、引き続き、防災の備え、避難場所の案内等を平時よりきめ細やかに提供したいと思います。近年、自然災害も各地であり、以前にも増して緊急時のラジオの必要性を強く感じております。地域に密着した防災、災害情報を分かりやすく伝え、また風化することないように発信し続けることが、弊社の社会使命と思っております。引き続き努力をしていきたいと思えます。

株主様におかれましては、さらなるご理解とご協力のほどを謹んでお願い申し上げます。

項 目		令和 4年度	令和 5年度
【 売 上 高 】		金 額	金 額
収 入	放送料収入	35,000,000	36,000,000
	制作料収入	2,000,000	4,000,000
	企画事業収入		1,500,000
	広告料収入	2,000,000	1,500,000
	機材貸出		1,000,000
	出演料収入	200,000	200,000
	物品販売		
		39,200,000	44,200,000
【 売 上 原 価 】			
支 出	放送制作原価	12,000,000	13,000,000
	販売費及び一般管理費	26,000,000	28,000,000
		38,000,000	41,000,000
	営業利益	1,200,000	3,200,000